



寺嫁まめこの通信

ひとこと通信

お寺のことや仏教のことをもっと身近に！そんなことをまずは自分で感じてみよう～、と思いながら書いている寺嫁のつぶやき。毎月ほぼ8日に発行

VOL.9 (令和元年8月発行)

こんにちは！毎日毎日暑いですね。7月は中旬頃まで過ごしやすかったので、体調管理が難しいです(^^;7月終わりに少し夏バテしてしまいました…。みなさまはいかがですか？水分と休息をしっかりとって、夏を乗り切りましょう～！

さて、ここ東光寺では毎年8月7日にお施餓鬼の法要を行っています。お盆と一緒に行われることが多いこの行事。実は由来が全然違いました。そこで、またまたマンガ風にご紹介します♪
※実際、お釈迦さまはもっと細かくいろいろと教えてくださっていますが、画力なく簡略化してあります。ご了承ください。

お施餓鬼の由来

～なぜアーナンダさんは餓鬼道（がきどう）に落ちそうになったのか？～



お施餓鬼でよまれているお経のことがよくわかります！

“アーナンダさん、なんか悪いことしたの？なんで急にこんなこと言われちゃったの？”

そう思いませんか？私は思いました。しかし経典にこの理由については書かれていないようです。

ちなみに！餓鬼道に落ちる原因は【ケチ】。自己中心で物惜しみをすると落ちてしまうとのこと…。

アーナンダさんにこのような罪があったかどうかはわかりません。でも、恥ずかしながら私には確実にあります。きっと私も鬼に同じことを言われるはずです。

だからこそ、アーナンダさんがお釈迦さまに教えてもらったお参りを、1年に1度、しっかりと行い、自分の中にある【ケチ】な気持ちを減らしていかないといけないんだなー、と思いました。